

喇叭

ラッパの 変態

日本の民俗音楽になつたヨーロッパの金管楽器

浜松まつりでおなじみのラッパ、祭りだけじゃないラッパの魅力を感じてみませんか

レクチャー&コンサート

2017年 12月9日(土)

【時間】 開場 16:30 開演 17:00

【場所】 静岡文化芸術大学 自由創造工房

【料金】 無料 [要予約]

【出演】 諏訪ラッパ隊 諏訪アバンティ

浜松ラッパ隊 浜松成凜者喇叭隊 H-ENTAI

戸田直夫 (ゲスト・ラッパ奏者・大阪大学)

講師：奥中康人

【主催】 静岡文化芸術大学 文化・芸術研究センター

【後援】 浜松市、(公財)浜松市文化振興財団、浜松市教育委員会、
中日新聞東海本社、静岡新聞社・静岡放送、
K-mix、FM-Haro!

【協力】 はままつプラチナ倶楽部
株式会社はまおん楽器事業部

METAMORPHOSE

日本の民俗音楽になったヨーロッパの金管楽器

ラッパの変態

METAMORPHOSE

浜松まつりでおなじみのラッパ、

祭りだけじゃないラッパの魅力を感じてみませんか

◎ この演奏会について

明治期に外国から日本へとやってきて軍隊に取り入れられたことで広まったラッパ。浜松まつりなどでお馴染みですが、皆さんはラッパについてどれくらいご存知ですか？

今回は、ラッパの文化変容という意味の「変態」をテーマに奥中教授によるレクチャーを行い、そして浜松と長野県諏訪地方それぞれの団体によるラッパの演奏を披露していただきます。この機会に今まで知らなかったラッパの魅力に触れてみませんか？



喇叭

◎ 出演者プロフィール

■ 諏訪アバンティ



2011年度の諏訪消防協会ラッパ長会（岡谷市、下諏訪町、諏訪市、茅野市、原村、富士見町の各消防団ラッパ長）の6名が、市町村の壁を越えて結成したラッパのアンサンブル。従来の「消防ラッパ」をベースとしつつ、柔軟なアイデアを駆使してさまざまなレパートリーに挑戦している。とくに、長野県消防協会主催の消防ラッパ吹奏大会における〈ルパン〉のパフォーマンスは、信州のラッパ界に大きな衝撃を与えた。

■ 浜松成凜者喇叭隊 H-ENTAI



浜松まつりに参加する各町のラッパ隊から、ラッパの演奏が大好きなメンバーが集まり編成されたラッパ演奏集団。日々、ラッパの演奏技術や楽器についての勉強や情報交換を行い、浜松まつりでは凜揚げ会場でラッパだけのセッション演奏を行ったり、新たな曲やジャズ風のアレンジを取り入れるなど、浜松まつりのラッパの伝統を深める一方で、ラッパの演奏の可能性を広げる新しい試みにも積極的に挑戦している。



◎ お申し込み方法

（受付期間10月15日から12月8日まで）

氏名（フリガナ）、参加人数、電話番号、住所の必要事項を添えて、下記のいずれかの方法でお申込みください。

- E-mail: acrc@suac.ac.jp
- Fax: 053-457-6123

E-mailの方は、タイトルに「ラッパのコンサート希望」と記載してください。

FAXの方は、FAX番号を添えてください。

【お問い合わせ先】

静岡文化芸術大学 梅田研究室

- Tel: 053-457-6185

【交通アクセス】

駐車場はありません。循環まちバス「く・る・る」遠鉄バスなどの公共交通機関をご利用ください。

【徒歩】JR浜松駅から徒歩15分

【バス】浜松バスターミナル

- ◆10番のりば 遠鉄バス「文化芸術大学」下車
- ◆12番のりば 循環まちバス「く・る・る」北ルート

「文化芸大」下車



公立大学法人
静岡文化芸術大学

SUAC

